

血液検査			
前立腺特異抗原検査 (PSA)	前立腺から分泌される物質を測定し、がんの可能性を診断。 一般的には50歳からの健診をお勧めしますが、血縁者に前立腺がんの既往歴がある方は、40歳からの健診をお勧めです。	男性のみ	2,200円
甲状腺ホルモン検査 (TSH・free T3・free T4)	血中のホルモン量を測定し、甲状腺の異常を検査することで機能亢進症や低下症を診断。 動機や手の震え、急激な体重の増減、身体のだるさなどの症状が気になる方にお勧めします。		4,400円
HCV抗体検査	C型肝炎ウイルスの感染有無を検査。 広範囲な外科的処置を受けたことがある方、原因不明の肝障害がある方や出産などで輸血を受けたことがある方にお勧めします。		2,200円
ABC検診 ※ピロリ菌検査を含む	ピロリ菌感染の有無と胃粘膜の萎縮の程度を測定し、胃がんになりやすい状態かどうかをABC群に分類し判定。 【検査不適応な方】 ・胃の治療中 ・胃酸を抑える薬を服用中 ・胃の切除後 ・腎不全 ・ピロリ菌除菌治療を受けたことがある など	3日前までに予約	5,500円
ロックスインデックス (LOX-index)	将来の脳梗塞・心筋梗塞の発症リスクを予測。 血縁者に脳梗塞・心筋梗塞の既往歴がある方や血圧・脂質・血糖・体重が気になる方、喫煙している方にお勧めです。	7日前までに予約	13,200円
マスト48mix (MAST48mix)	1度に36項目48種類の測定ができるアレルギー検査。 特定原材料7品目 (卵・乳・小麦・落花生・エビ・カニ・ソバ) を含む食物系24種類、カビやペットなどの通年性11種類、スギやヒノキなどの季節性13種類の測定を行います。	7日前までに予約	18,700円
HbA1c ※日帰りドックは検査項目に含まれる	過去1～2か月の血糖の平均値がわかり、高値は糖尿病の疑いがあります。		550円
超悪玉コレステロール検査	悪玉コレステロールの中でも真の悪役である小型の悪玉コレステロールを測定します。血圧や中性脂肪や血糖値が高い方、ご本人もしくはご家族が心臓の疾患 (心筋梗塞、狭心症)などを発症されたことのある方にお勧めです。		4,400円
尿検査			
ピロリ菌検査 (尿中ピロリ抗体)	胃がんや胃・十二指腸潰瘍の要因となるピロリ菌の有無を検査。 今まで検査を受けたことのない方にお勧めです。 【検査不要・不適応な方】 ・ピロリ菌 (+) の方で除菌されていない ・過去に (-) と判定された ・ピロリ菌除菌後の除菌確認が目的		2,200円
動脈硬化検査			
動脈硬化検査 (ABI/PWV)	血管の硬さや詰まりの程度を測定。	3日前までに予約	3,300円
画像検査			
胸部CT ※午後からの検査になる場合あり	肺がん早期発見のための検査。	1か月前までに予約 予約状況によりできない場合あり	12,500円
MRA・MRI + 動脈硬化検査 (ABI/PWV) ※午後からの検査になる場合あり	MRI・MRAによる脳や脳血管の検査と動脈硬化検査 (ABI)のセット。 ※「MRI検査を受けられる方へ」をご確認ください。	1か月前までに予約 予約状況によりできない場合あり	33,000円
婦人科検診			
婦人科検診 (子宮頸がん検診 + 経膈超音波検査※2)	子宮頸部の細胞検査と子宮・卵巣を画像で調べる検査のセット。 子宮頸がんや卵巣嚢腫、子宮筋腫などの発見に役立ちます。	【※2 産婦人科医お勧め】 一般的な子宮頸がん検診は、子宮頸部 (子宮の入口) からの細胞採取と内診 (触診) を行いますが、子宮内の筋腫や子宮内膜ポリープ、卵巣のう腫などはほとんど分かりません。経膈超音波検査 (膈からの検査) は、子宮や卵巣が観察でき、子宮内膜ポリープや子宮筋腫、卵巣のう腫、子宮体がんの早期発見につながります。ぜひこの機会に超音波検査を受けていただくことを強くお勧めします。ただし、経膈超音波検査でも診断のつかない場合があり、その際は再度受診をお勧めすることもあります。	5,500円
経膈超音波検査※2 ※協会けんぽの子宮頸がん検診申込者のみ	子宮・卵巣を画像で調べる検査。		3,660円
HPV検査 (ヒト・パピローマ・ウイルス検査)	子宮頸がんの原因となるウイルス感染の有無を調べる検査。 20～30歳代の女性に発症率が高いがんで、子宮頸がん検診と併用することによって見落としを防ぐことができます。		5,500円